

市民の広場

特集50年目の絆をほっこりした気持ちで読ませて頂きました。皆さんの素敵な笑顔に、早くに両親を亡くした私には皆様のますますの長生きを願わずにはおれません。コメントも飾らず思わず口元がほころんでしまうほど。それぞれの道で曾於市を支えてくださった方々に本当に感謝です。私もいざ50年を迎える日まで皆さんを見習い、明るく元気に過ごしていこうとおもいます。主人の遺影に励みをもらいながら…。

(ちやまさん・60代・女性)

《皆さん、取材中も笑いが絶えず、切り切らなかつた素敵な話がたくさんありました。式当日はひとり金婚者の方もたくさんいらっしゃいました。ちやまさんもぜひ、その時が来たら、式にいらつしゃつてくださいなね。》

先日、末吉中央公民館で『この世界の片隅に』の上映会がありました。現代の歴史でもなかなか知ることでできない昭和20年頃の呉市の戦時中の日常が舞台で、命に関わる事態が毎日続いていた終戦前の状況だけでなく、家族が笑顔で食卓を囲む家族団らんの描写が戦争の悲惨さを更に引き立たせる表現が秀逸でした。平和はただ待っているだけでは実現せず、ひとりひとりが平和に向けての努力をすること。まずは家庭円満を努力ですね、私(笑)。

(くろやんさん・30代・男性)

《曾於市社協が開催した赤い羽根共同募金映画会ですね。参加されたとのこと、ありがとうございます。わたしも公開当時にこの映画は見まして、すごく考えさせられました。人々の生活を通すことでより戦争の悲しみが伝わりますよね。平和は待ってるだけでは実現しない、その通りだと思います。そしてまずは身の回りの平和から、ですね!》

前回、曾於市内の横断歩道の白線が消えかけている件で小学生の女の子のことを書きました。ある日、その白線が真っ白に塗ってあり、これで大人も小学生もきちんと横断できると思い、とても嬉しく主人と喜びました。タイムリングよく、意見したことで重なり自分のことのように思いました。願いが伝わって本当に良かったです。今後でも少しでも前進することを願っています。

(名無しのごんべさん・70代・女性)

《届いたおハガキはこのページに掲載できなくても目を通し、必要であれば担当課に回すようにしています。貴重なご意見をいただいております。ありがとうございます。》

今回の金婚式特集、涙が出ました。日ごろお世話になってるご夫婦が素敵な笑顔。こちらまで幸せな気持ちいただきました。あと、以前より市報が見やすくなりました。項目別でわかりやすくなりました。のと、無駄に多くの情報より、その時期に合わせた情報が載っている方が見やすいのかなと感じました。毎号楽しみにしております。

(エレベーターの座敷童子さん・30代・女性)

《ありがとうございます。どうやって見やすいのか、日々模索しているのですが、ご意見いただけて嬉しいです。掲載する情報についても今後、よりわかりやすくしていければと思っております!》

市民の皆さんの声を募集しています!

面白かった記事など広報紙の感想、これから取り上げてほしいこと、身の回りで起きた楽しかったできごとなど、お寄せください。

P31のハガキをお送りいただくか、余った年賀状での郵送、本庁・支所への持ち込みなどでもOKです。

※お便りはWEBサイトからでも受付可能!



曾於市役所ホームページのメールフォームよりお送りいただけます。

今月のプレゼント
1月号

応募締切 1月15日必着



橋口明治金物店

チワワ

波佐見焼 犬の置物

ポストンテリア

各1名様

※橋口金物店まで直接取りに行ける方に限ります

特集でもご紹介した「橋口明治金物店」には、波佐見焼や有田焼の素敵な器もたくさんそろっています。マグカップや大皿など種類は様々で、自分のお気に入りを見つけたり、友達へのプレゼントを探すのにもうってつけです。今回は「戌年」にちなんで、犬の置物をプレゼント。可愛いだけでなく、波佐見焼なのでしっかり職人の技も感じる逸品です。

住所：曾於市財部町南俣 11367

電話番号：0986-72-3199 定休日：1月1日・2日のみ

お便りをいただいた方の中から抽選でプレゼントいたします。希望される方は、必要事項をすべてご記入の上、お送りください。当選者の発表は、当選の通知をもって代えさせていただきます。